

令和8年度 第2回 藤小学校運営協議会 会議録

令和8年6月20日(土)

会場：藤小学校図書室

○9時10分～ 9時50分 授業参観

○9時50分～11時30分 学校運営協議会

1 開会のことば 教頭

2 会長あいさつ 会長

・藤小の子供たちは元気に授業に取り組んでいる。1年生と6年生の交流会では6年生の成長が感じられた。北区で学校の火災があったが藤小だったらと考えてしまう。子供たちのために皆様のお知恵を拝借しながら進めたい。

3 校長あいさつ 校長

・藤小では新たな防災訓練に取り組んでいる。発災はいつ起こるかわからないので、耐震化された校舎の中で命を守る、けが人を想定して(児童が演じる)搬送する、軽傷は教室で待機する、といった訓練を行う。7月10日の避難訓練を是非皆様にもご覧いただきたい。皆様のご意見を元に来年度の学校経営案を作成するので、今の藤小に何が足りないか何に力を入れたらよいか皆様のご意見をいただきながら決めていきますのでよろしくお願いします。

4 協議・熟議等 各委員の皆様

(1) 働き方改革について 資料別紙

教頭 学校の役割の拡大、学校以外が担うべき業務、教師以外が積極的に参画すべき業務について、地域の皆様にご協力いただきたい。

本校は、時間外勤務の上限、月45時間を、4月は6割強、5月は3割の職員が超えている。これに加え土日勤務もしている職員もいる。

校長 教員志望者の確保のために健全に働ける環境を作らなければいけない。

委員 のびのび算数教室がなかったら、先生の負担が更に増えるだろう。補えるところは手伝っていきたい。

(2) 前回の熟議を受けて（学校応援団のポスターについて）

委員 児童に呼びかけ、10名ほどが描いてくれた。掲示場所の検討を。

委員 児童の学年をポスターに書き入れると良いと思う。

委員 印刷して掲示場所を増やせば、多くの人に見てもらえる。

→ ポスターの印刷方法、掲示場所等は学校応援団で検討する。

学童や応援団の人のお店、自治会館、児童館にポスターを貼る。

学校公開日や運動会など行事のときに昇降口等に一斉に張り出す。

○学校応援団の募集について

委員 デジタルサイネージで表示させるのも良いと思う。

委員 動画を作成するのもいいと思う。

委員 学校応援団を募集するときのボランティアのネーミングが大切であると思う。

(3) P T Aの在り方について

委員 これまでの制度では、今後の少子高齢化や教員の深刻な人手不足・負担増の中では維持が難しい。そのため、外部や保護者が補える業務はボランティアへ移行し、学校・PTA活動をより簡素化していく必要がある。

以前に比べれば簡素化は進んでいるが、役員の任期が1年であるため、抜本的な業務改善や規約の更新が難しいのが現状である。古い規定を刷新し、持続可能な組織にするため、今年度中に臨時総会を開いて会則や運用の更新を承認していただく方向で進める。同時に、デジタル化の推進やP T Aホームページの作成・活用、子どもたちが作成した募集ポスターの掲示やデータ配布などを通じて、活動への興味関心を持ってもらい、自発的なボランティアやサポーターを増やしていくことも必要である。

【熟議】 P T Aに思うこと

- ・時代に合った組織にする。参加者を増やし一人ひとりの負担を減らしたい。
- ・デジタル化（広報紙）を図る。役員は、少数の固定メンバーとボランティアで構成させたい。
- ・校外の会議が多いことも課題である。
- ・地域の方に役員に入っていただくことも必要なのではないか。
- ・今のP T Aの形にこだわらないが、学校と保護者が共に子供を育てていく視点は大事にした方がよい。

## 5 連絡

教 頭

(1) にこにこスタンプラリーについて (7月3日 (金) 9:10~)

- ・ 3階の多目的室で、PTA、マザーグース、学校応援団、スクールガードがブースを開きます。当日は是非お越しいただき、様子を見たり、お手伝いして頂いたりしていただければと思います。

(2) 学校応援団について 別紙資料

(3) 避難訓練について (7月10日 (金) 9:10~)

封筒訓練 (傷病者を運ぶ訓練) を行います。ぜひご参観ください。

(4) その他

- ・ 次回の熟議の議題を募集しています。次回の出欠連絡票の下のスペースに議題の内容をご記入ください。
- ・ 次回の学校運営協議会は11月4日 (月) です。給食試食会もありますので、期限までに回答をお願いいたします。

## 6 閉会の言葉

教 頭